

新型コロナウイルス感染症対策

～自分自身や周りの大切な人を守るために～

保健だより 5月特別号

① 登校前から朝の会まで

- ①朝起きたら検温・健康観察
→検温カードに記録して、学校に持ってくる。
※37.0℃以上の発熱・体調不良の場合は、家で様子を見る
- ②マスク・ハンカチ・飲み物を忘れずに持ってくる。
- ③つめを短く切る。
- ④登校後、自転車置き場や昇降口で密にならない。
→ソーシャルディスタンス（フィジカルディスタンス）を保つ。
- ⑤教室に入る前に、手洗い・うがい・アルコール消毒をする。
- ⑥担任の先生に、検温カードを提出する。



② 授業中・休み時間

- ①机の間隔を保つ。（1メートル以上）
- ②休み時間毎に手洗いをする。（洗えない場合はアルコール消毒をする）
- ③水道・トイレで密にならない。
→1メートル離れる。（足型の距離を保つ）
- ④近距離での会話はしない。
→フィジカルディスタンス（ソーシャルディスタンス）を保つ。
- ⑤換気を必ずする。（エアコン使用の場合はエアコンをつけたまま少し窓を開けておく）
- ⑥水分をこまめにとる。
→熱中症対策とどの乾燥を防ぐため。



③トイレ・水道の使い方



- ① 水道やトイレは足型のところで待つ。
- ② 水道で自分の後ろに人が並んでいるときは、水は出したままにしておく。
→自分が最後だった場合、最後の人は蛇口は閉める。
- ③ トイレのふたは必ず閉めてから流す。
- ④ トイレ・水道掃除の人は、必ずゴム手袋を使用し、使用後は毎回、保健室前の消毒用のバケツに戻す。

④保健室利用について



- ① 具合の悪い人は無理をせず、担任や教科担任の先生に伝える。
- ② 具合が悪い時や熱があるときは「保健室」の入り口から入る。
- ③ けがやそのほかの用事の際は「会議室」から入る。
- ④ 清掃の時には、掃除用品を会議室前の廊下に置くので、管理ファイルに記入して持っていく。

⑤マスクの使い方



- ① 学校生活中はマスクを使用する。(体育や部活動のときは外してOK)
- ② マスクを取り外すときはおもて面を触らない。
- ③ マスクは家で処理をする。
- ④ マスク熱中症に注意する。
→マスクをしていると熱がこもりやすかったり、のどの乾きを感じづらくなるのでこまめに水分をとる。